



松江市立 湖東中学校 学校だより

Anthem

(アンセム 応援歌)

令和7年5月27日
5月号2

文責:校長



松江ブロック大会に向けて

今年度湖東中学校が参加するブロック大会は6月11日(水)のソフトテニス、サッカーをスタートに、12日(木)からはバレーボール、バスケットボール、野球、サッカー、卓球、剣道が行われ、14日(土)まで熱戦が繰り広げられます。部によっては負けたら活動終了となるため、この大会を大きな目標にして日々の練習に取り組んできました。悔いのないように頑張ってくれることを祈っています。組み合わせや試合結果については学校のHPで紹介していきますのでご覧いただきたいと思います。

各部の代表・キャプテンに最近の練習や大会状況、ブロック大会への意気込みを伝えてもらいます。

僕たち剣道部は、県総体優勝を目指し日々稽古をしています。これまで支えてくださった方々、切磋琢磨している仲間への感謝の気持ちを忘れず、一戦一戦全力を出し切り、精一杯頑張ります。みなさん応援よろしくお願いします。

剣道部

サッカー部です。サッカー部は計30人で日々活動しています。サッカー部全体の目標はブロック大会を優勝して県総体に出場することとリーグ戦昇格です。そのために練習で基礎のレベルを上げたり、人としても応援されるサッカー部になるために活動しています。ブロック大会は全員で一つになって今までの力を全て出します。

サッカー部

私たちは顧問の成相先生のもと、25人の部員で中国大会出場を目指して日々練習しています。たくさん課題がありますが、一つでも多く改善できるように努力しています。あと少ししか時間がありませんが、できる限りのことを精一杯やりたいと思います。応援よろしく願います。

女子バスケットボール部



僕たち男子バスケットボール部は31人の部員と顧問の岩田先生で県総体出場を目指しています。どの中学校よりも声を出し、元気を出してブロック大会に挑みます。精一杯頑張りますので応援をよろしく願います。

男子バスケットボール部

僕たちは部員21人で顧問は馬庭先生、副顧問の若槻先生です。個人戦、団体戦どちらも県総体に出場できるよう日々練習しています。この目標が達成できるよう頑張りますので応援よろしく願います。

男子ソフトテニス部

私たちは19人の部員と顧問の松田先生、顧問の田中先生で県総体出場を目指して日々練習しています。一人一人に目標があり、それを達成できるように精一杯練習して、後悔のないブロック大会にします。応援よろしくお願いします。

女子ソフトテニス部

私たちは17人の部員と藤井先生、中林先生とで活動しています。ブロック大会ではベスト8を目指し、日々練習しています。目標が達成できるように一生懸命頑張りますので、応援よろしくお願いします。

女子バレーボール部

僕たちは県総体出場を目指し、毎日の部活動で悔いが残らないように練習をしています。ブロック大会では、今まで練習してきたことを部員一人一人が発揮して、スポーツマンシップをどの学校よりも大切に一生懸命頑張りますので応援よろしくお願いします。

男子卓球部



ブロック大会の試合結果など選手の頑張りについては HP でも紹介しますのでご期待ください。

私たちは顧問の新田先生のもと、14人の部員で活動しています。ブロック大会に向けて自分の苦手を意識しながら、県総体出場に向けて精一杯練習をしています。一生懸命頑張りますので応援よろしくお願いします。

女子卓球部

僕たちは8人の部員で、顧問の瀬崎先生、松浦先生の指導のもと日々練習しています。僕たちは部員が少ないため、鹿島中と合同チームを組みます。野球ができることに感謝し、全力プレーしたいです。大会では大きな声を出し、明るくプレーします。応援よろしくお願いします。

野球部

バス代高騰により、近隣の会場で開催される大会へは自転車での集合が可能であると判断し、現地集合とするなど従来の規約を見直しております。すでに PTA 総会・教育後援会総会で承認いただいておりますが、ご理解ください。

また、松江市の中学校・義務教育学校で進める松江ブロック大会は今年度が最後、来年度は安来市を含めて大会が運営されます。また、中体連が主催する新人戦も今秋が最後となります。

ご存知のように部活動については地域展開が課題となっています。国は令和7年度までを「改革集中期間」、令和8年度から「改革実行期間」としており、令和13年度までには休日は原則全ての部活動において地域展開を実現することを目標にしています。松江市では各校の実情に応じてできることから進めていくことになっています。

現在湖東中では自分の専門性を生かし積極的に部活動を行う教職員がいる一方、専門外にも関わらず顧問として頑張っている教職員もあり、部活動地域指導員の方にもお世話になりながら運営を進めています。地域の方に支えてもらうことも含め、持続可能な形を探っているところです。